

第5章 帳票出力（一括）

1. 帳票出力

メニューの「1-2. ファイル・帳票出力」をクリックします。



帳票は、CSVデータ形式で出力するものと印刷イメージをPDF形式で出力するものがあります。



1) 様式第一（本紙のみ）

A. 排出把握年度を設定します。

B. 様式第一（本紙のみ）をチェックします。

C. 「印刷」ボタンをクリックすると本紙がPDF形式で出力されます。事業所一覧画面の届出変更届出、取下げ願いの件数分出力されます。

排出把握年度が平成21年度（2009年）以前の届出の場合は旧様式で、平成22年度以降の届出は新様式で出力されます。

2) 様式第一（本紙＋別紙）

排出把握年度を設定し、様式第一（本紙＋別紙）をチェックして、「印刷」ボタンをクリックすると本紙と別紙がPDF形式で出力されます。

サンプル1

様式第1（第5条関係）
第一種指定化学物質の排出量及び移動量の届出書

平成23年5月16日

経済産業大臣（福島県知事）殿

〒960-8113
（ふりがな） ふくしまけん ふくしまし あさひちよう
届出者 住所 福島県 福島市 旭町1-1

（ふりがな） かぶしきがいしゃふくしましやうじ
氏名 株式会社福島商事

だいひやうとりしまりやくしやちよう ふくしま たろう
代表取締役社長 福島 太郎

（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

（ふりがな） とりしまりやくせんむ ふくしま じろう
代理人 取締役専務 福島 二郎

印

（代理人にあっては役職及び氏名）

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律第5条第2項の規定により、
第一種指定化学物質の排出量及び移動量について、次のとおり届け出ます。

事業所	（ふりがな） 事業者の名称	かぶしきがいしゃふくしましやうじ 株式会社福島商事
	前回の届出における名称	
	（ふりがな） 事業所の名称	ふくしまだいいちじやうじ 福島第一事業所
	前回の届出における名称	
	（ふりがな） 事業所の所在地	〒960-8113 福島県 福島市 あさひちよう 旭町
	（ふりがな）	

事業所において常時使用される従業員の数	10 人
---------------------	------

事業所において行われる事業が属する業種	業 種 名		業種コード
	主たる事業	金属鉱業	0500
	従たる事業		

第一種指定化学物質の排出量及び移動量	別紙番号1のとおり
--------------------	-----------

本届出が法第6条第1項の請求に係るものであることの有無（該当するものに○をすること）	1. 有 2. 無
--	--------------

担当者 (問い合わせ先)	部 署	企画課
	（ふりがな） 氏 名	ふくしま きぶろう 福島 三郎
	電話番号	1111-22-3333（7777）

※受理日	※整理番号 E1107001-00000-00
------	-------------------------

備考

- 1 本届出書は、事業所ごとに作成すること。
- 2 前回の届出における名称の欄は、変更された場合のみ記載すること。
- 3 事業所において常時使用される従業員の数の欄には、前年4月1日現在（前年度中に事業を開始した事業者においては事業を開始した日）における当該事業所の人数を記載すること。
- 4 事業所において行われる事業が属する業種の欄には、当該事業所における主たる事業が属する業種を最上欄に記載し、二以上の業種に属する事業を行う事業所にあつては、次欄以降にその他の業種を記載すること。
- 5 法人にあつては、当該届出に係る当該事業所の担当部署並びに氏名及び連絡先を記載すること。
- 6 ※の欄には、記載しないこと。
- 7 届出書及び別紙の用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 8 氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を記載し、捺印することによって、本人（法人にあってはその代表者）が署名することができる。
- 9 本届出書に記載された情報の同一性を失わない範囲で当該情報を記録する機能を有する二次元コードであつて、日本工業規格JIS C 05110に適合するものを記載することができる。

(二次元コード記載欄)

サンプル2

変更届出書

平成23年5月16日

経済産業大臣（福島県知事）殿

〒960-8113

(ふりがな) ふくしまけん ふくしまし あさひちよう

届出者 住所 福島県 福島市 旭町1-1

(ふりがな) かぶしがいしゃふくしましやうじ

氏名 株式会社福島商事

だいひやうとりしまりやくしやちよう ふくしま たろう

代表取締役社長 福島 太郎

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

(ふりがな) とりしまりやくせんむ ふくしま じろう

代理人 取締役専務 福島 二郎 印

(代理人にあっては役職及び氏名)

平成23年5月16日付けの特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律第5条第2項の規定による届出について、以下のとおり変更しましたので、変更後の届出書を別添のとおりに再提出いたします。

(ふりがな)	ふくしまだいいちじやうじ		
事業所の名称	福島第一事業所		
排出量・移動量の把握対象年度	平成22年度分		
	変更の内容	その理由	
	本紙の担当者ふりがなを「さぶろう」から「さぶらう」に変更いたします。 別紙001の下水道への移動量を「2.0」から「20」に変更いたします。 別紙001の廃棄物の種類の「汚泥」を除外いたします。	本紙の担当者ふりがなに誤りがありました。 別紙001の下水道への移動量及び廃棄物の種類に誤りがありました。	
担当者 (問い合わせ先)	部 署	企画課	
	氏 名	福島 三郎	
	電話番号	1111-22-3333 (7777)	
※受理日 (当該年度の 初回受理日)			
※変更届の 受理日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
	年 月 日	年 月 日	年 月 日
※整理番号	E1107001-00000-01		

※の欄には、記載しないこと。

サンプル3

取下げ願い

平成23年5月16日

経済産業大臣（福島県知事）殿
〒960-8113

届出者 住所 福島県 福島市 旭町1-1

氏名 株式会社福島商事

代表取締役社長 福島 太郎

（法人にあつては名称及び代表者の氏名）

代理人 取締役専務 福島 二郎



（代理人にあつては役職及び氏名）

平成23年5月16日付けで提出した特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律第5条第2項の規定による届出について、次のとおり取り下げをお願いいたします。

事業所の名称	福島第一事業所	
事業所の所在地	〒960-8113 福島県 福島市 旭町	
提出年月日	平成23年5月16日	
担当者 (問い合わせ先)	部署	企画課
	氏名	福島 三郎
	電話番号	1111-22-3333 (7777)
取り下げの理由	届出内容に誤りがありました。取下げます。	
※整理番号	E1107001-00000-01	

※の欄には、記載しないこと。

サンプル4(別紙)

別紙番号	001
------	-----

第一種指定化学物質の名称並びに排出量及び移動量

第一種指定化学物質の名称	亜鉛の水溶性化合物												
第一種指定化学物質の号番号	001										単位 kg mg-T E Q (※イイイイ類の場合)		
排出量	イ 大気への排出										1	.0	排出先の河川、湖沼、海域等の名称 小野川湖
	ロ 公共用水域への排出										2	.0	
	ハ 当該事業所における土壌への排出(ニ以外)										2	.0	
	ニ 当該事業所における埋立処分										1	.0	
移動量	イ 下水道への移動										2	.0	移動先の下水道終末処理施設の名称 あだたら清浄センター
	ロ 当該事業所の外への移動(イ以外)										1	.0	
	当該第一種指定化学物質を含む廃棄物の処理方法又は種類	廃棄物の処理方法(該当するものに○をすること(複数選択可)) 01 脱水・乾燥 02 中和 07 その他 02 焼却・熔融 05 破碎・圧縮 03 油水分離 06 最終処分											
		廃棄物の種類(該当するものに○をすること(複数選択可)) 01 燃え殻 10 動植物性残さ 02 汚泥 11 動物系固形不要物 03 廃油 12 ゴムくず 04 廃酸 13 金属くず 05 廃アルカリ 14 ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず 06 廃プラスチック類 15 紙くず 07 紙くず 16 がれき類 08 木くず 17 ばいじん 09 繊維くず 18 その他											
※整理番号	E1107001-00000-00												

- 備考 1 特定第一種指定化学物質についても本別紙を用いること。
 2 本別紙は、第一種指定化学物質ごとに作成することとし、別紙番号の欄に令別表第一に掲げる第一種指定化学物質の順に番号を割り振ること。
 3 第一種指定化学物質の名称の欄及び第一種指定化学物質の号番号の欄には、令別表第一に掲げる名称(令別表第一に別名の記載がある第一種指定化学物質にあつては、当該別名)及び号番号を記載すること。
 4 排出量及び移動量の有効数字は2桁とすること。ただし、ダイオキシン類以外の第一種指定化学物質にあつては、排出量又は移動量が1kg未満の場合、小数点以下第2位以下を四捨五入して得た数値を記載することとする。
 5 公共用水域への排出がある場合、排出先の河川、湖沼、海域等の名称の欄には排出先の名称を記載すること。
 6 下水道への移動がある場合、移動先の下水道終末処理施設の名称の欄には、排出した下水の処理が行われる施設の名称を記載すること。
 7 ※の欄には、記載しないこと。
 8 本別紙に記載された情報の同一性を失わない範囲で当該情報を記録する機能を有する二次元コードであつて、日本工業規格X0510に適合するものを記載することができる。

(二次元コード記載欄)

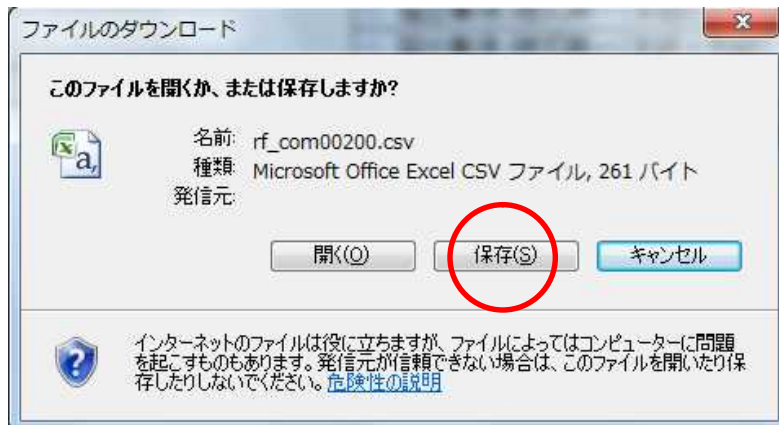
3) 職権訂正履歴

- A. 排出把握年度を設定します。
- B. 職権訂正履歴をチェックします。
- C. 項目タイトル「あり」を選択した場合、項目タイトルありデータとなり、「あり」を選択しない場合、項目タイトルなしデータとなります。
- D. 「CSV出力」ボタンをクリックするとCSV形式ファイルが出力されます。

サンプル（職権訂正履歴CSVファイル 項目タイトルあり）

訂正区分	処理種別	届出提出年整理番号	提出先	届出先	届出者名	事業者名	事業所名	訂正箇所	訂正年
1	確定済	20060120	E0707202	福島県知事経済産業大	福島商事	福島商事	福島第三事本紙		20110
1	確定済	20060120	E0707202	福島県知事経済産業大	福島商事	福島商事	福島第三事本紙		20110
1	確定済	20060120	E0707203	福島県知事経済産業大	福島商事	福島商事	福島第七事本紙		20110
1	確定済	20060120	E0707203	福島県知事経済産業大	福島商事	福島商事	福島第七事本紙		20110

「保存」ボタンで保存フォルダとファイル名を指定する画面が表示されます。



任意のファイル名称を指定して保存してください。

